

整胃腸剤

ホビノン

【本質の説明又は製造方法】

反すう動物の第一胃は、ただ飼料の貯蔵や発酵を行う器官ではなく、他の器官と密接な連絡を保ちつつ、かつ上位の神経支配やホルモン支配を受けて、代謝を行っている器官です。物質を吸収したり、また、それらを代謝したりする点で消化活動のみを主眼としている単胃動物の胃と異なっています。むしろ一種の腸管的意味を持ち、その働きは、きわめて複雑、かつ微妙であり、反すう動物の健康は、第一胃の働きにかかっているといっても過言ではありません。

本剤は、この大切な第一胃の働きを活発にさせ、機能を十分に推進させる薬剤として、飼料の難消化成分であるセルロース、ヘミセルロース、プロトペクチンや一般の栄養物を強力に消化する二種の消化酵素に生薬類を加えた総合的な牛の第一胃機能改善剤です。

【成分及び分量】 100g中

成分	分量
主 剤	2g (でんぷん糖化力 7,800~11,000単位) (繊維素糖化力 60~120単位)
	0.06g (繊維素糖化力 60単位以上)
	0.2g
	2g
着色剤	0.05g
	0.2g
	0.05g

【効能又は効果】

食欲不振、消化不良、消化器疾患、消化器衰弱、食欲不振における症状改善。

【用法及び用量】

下記1回量を1日1~3回経口投与する。

	体重	投与量
牛	300kg以上	45~90g
	100~300kg	22.5~45g
	100kg以下	11.25~22.5g
緬・山羊	100kg以上	9~18g
	30~100kg	4.5~9g
	10~30kg	3~6g
	10kg以下	1.8~3.6g

【使用上の注意】

「基本的事項」

1.守らなければならないこと

(一般的注意)

- ・本剤は効能・効果において定められた目的にのみ使用すること。
 - ・本剤は定められた用法・用量を厳守すること。
 - ・本剤投与後、下記の期間は食用に供する目的で出荷等を行わないこと。
牛、めん・山羊:7日間
 - ・本剤は獣医師の指導の下で使用すること。
- (取扱い及び廃棄のための注意)
- ・小児の手の届かないところに保管すること。
 - ・本剤の保管は直射日光、高温及び多湿を避けること。
 - ・誤用を避け、品質を保持するため、他の容器に入れかえないこと。
 - ・本剤を分割投与する場合は、速やかに使用すること。
 - ・使用済みの容器は、地方公共団体条例等に従い処分すること。
 - ・本剤を廃棄する際は、環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体条例等に従い処分すること。

2.使用に際して気を付けること

(使用者に対する注意)

- ・誤って薬剤を飲み込んだ場合は、直ちに医師の診察を受けること。

(対象動物に関する注意)

- ・副作用が認められた場合には、速やかに獣医師の診察を受けること。

【使用期限】 包装に表示の使用期限内に使用すること。

【包装】 4.5kg(90g×50包)

10kg

20kg

【製品情報お問い合わせ先】

日本全薬工業株式会社

〒963-0196 福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1

フリーダイヤル 0120-452-793

受付時間 9:00-17:00(土日祝日・弊社休業日を除く)

製造販売元

 **日本全薬工業株式会社**
ZENOAQ 福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1

獣医師、薬剤師等の医薬関係者は、本剤による副作用などによると疑われる疾病、障害若しくは死亡の発生又は本剤の使用によるものと疑われる感染症の発症に関する事項を知った場合において、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するために必要があると認めるときは、上記【製品情報お問い合わせ先】に連絡するとともに、農林水産省動物医薬品検査所 (<http://www.maff.go.jp/nval/iyakutou/fukusayo/sousa/index.html>)にも報告をお願いします。